別紙2

中小規模自動車運送事業者用

「安全管理の取り組み状況の自己チェックリスト」

以下のチェックリストを活用し、1年に1回は自社の運輸事業の安全の取り組み状況を定期的に確認する。また、チェックリストは記録・保管し、次回のチェックの際、昨年との比較を行う。

点検日：3 年 3 月 29 日

No.	自己点検チェックポイント	判定	特記事項
1	代表者(経営者)は、法令を守ること、安全を最優先とすることなどの考え方を盛り込んだ安全方針を創っているか。	○	
2	代表者(経営者)は、安全方針を社内周知しているか。	○	
3	代表者(経営者)又は安全統括責任者は、安全方針を実現するため、1年ごとに安全目標を作っているか。	○	
4	安全運行に努め、安全目標を達成したか。	○	
5	代表者(経営者)は、重大事故が発生した場合の対処方法を決めているか。	○	
6	代表者(経営者)は、安全に必要な設備の更新・整備や人員の配置などを行なっているか。	○	
7	安全統括責任者は、安全方針を社内周知しているか。	○	
8	安全統括責任者は、その職務を把握し、社員を指揮・指導し、安全目標の達成に向けた取り組みを積極的に行なっているか。	○	
9	安全統括責任者は、代表者(経営者)との連絡を密にし、輸送の安全に関する情報を集め、代表者(経営者)に報告しているか。	○	
10	安全統括責任者は、安全管理の実施体制における各自の責任・役割を明確に定めているか。	○	
11	安全統括責任者は、安全管理の実施体制における各自の責任・役割を周知しているか。	○	
12	社内において、輸送の安全に関する定期的な話し合いを行っているか。	○	
13	代表者(経営者)は、社員と直接話す機会を作り、安全に関する指示・指導をしたり、社員から意見・要望を聴いたりしているか。	○	
14	旅客から輸送の安全に関する意見・要望を収集しているか。	○	
15	関係法令や社内規則を遵守して、安全運行しているか。	○	
16	安全管理・運行管理に関する社内規程が適切に管理されているか。(必要な部署への配布・保管、改廃手続きの適切な実施と表示)	○	
17	安全運行に必要な教育・訓練を定期的に実施しているか。	○	

18	代表者（経営者）や安全統括責任者は、外部が主催する運輸安全マネジメントに関する研修等に参加しているか（社内教育の受講も含む）。	○	
19	17及び18の教育・訓練等の実施状況を記録しているか。	○	
20	事故が発生した場合、代表者（経営者）まで事故の情報が現場から報告されるようになっているか。	○	
21	発生した事故の再発防止策を考え、実行しているか。	○	
22	ヒヤリ・ハット情報を集め、事故防止に活用しているか。	○	フィードバックしてます。
23	他社の事故事例などを集め、自社の事故防止に活用しているか。	○	ユーチューブ活用
24	緊急通報・連絡先を少なくとも1年ごとに見直し、電話番号等に変更がないかどうか確認しているか。	○	
25	20～24の実施状況を記録しているか。	○	
26	事故が発生した場合、必要な報告を国土交通省にしているか。	○	事故なし
27	代表者（経営者）は、少なくとも1年に1回は安全の確保に向けた取り組み状況（安全目標、安全目標達成に向けた取り組み、安全管理の取り組み体制、情報の伝達体制、事故防止策、教育・訓練）を点検し、問題が有れば改善しているか。	○	
28	上記27の実施状況を記録しているか。	○	

※ 実施している場合は、判定欄に○、実施していない場合は×を記入する。

※ 特記事項欄には、自社で行なっている取り組みの概要や取り組み困難な理由・問題、前回のチェック時から改善した点などを記入する。

安全の確保の状況の点検の結果、判明した問題とその解決のため対応した状況		
判明した問題	実施日	解決のため対応した状況

令和

~~平成~~ 3 年 3 月 29 日

署名 池田 新 ㊞

（代表者又は安全統括責任者）